



## 2023年3月期 第2四半期(中間期)決算短信(日本基準)(連結)

2022年11月11日

上場会社名 株式会社 鳥取銀行  
コード番号 8383 URL <https://www.tottoribank.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 入江 到  
問合せ先責任者 (役職名) 経営統括部長 (氏名) 鼻渡 信幸  
四半期報告書提出予定日 2022年11月25日 配当支払開始予定日 2022年12月1日

TEL 0857-37-0260

特定取引勘定設置の有無 無  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

### 1. 2023年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2022年4月1日～2022年9月30日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期中間期	7,030	3.0	958	0.0	582	7.1
2022年3月期中間期	6,824	3.2	957	44.3	627	62.9

(注) 包括利益 2023年3月期中間期 458百万円 ( %) 2022年3月期中間期 384百万円 (17.5%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期中間期	62.23	
2022年3月期中間期	67.03	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期中間期	1,089,473	48,075	4.4
2022年3月期	1,108,350	48,768	4.3

(参考) 自己資本 2023年3月期中間期 47,968百万円 2022年3月期 48,670百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計 - 期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		25.00		25.00	50.00
2023年3月期		25.00			
2023年3月期(予想)				25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,500	223.9	1,000	12.2	106.81

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当中間期における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)：無  
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
 以外の会計方針の変更 : 無  
 会計上の見積りの変更 : 無  
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期中間期	9,619,938 株	2022年3月期	9,619,938 株
期末自己株式数	2023年3月期中間期	259,005 株	2022年3月期	258,554 株
期中平均株式数(中間期)	2023年3月期中間期	9,361,151 株	2022年3月期中間期	9,361,910 株

(個別業績の概要)

1. 2023年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(2022年4月1日～2022年9月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期中間期	6,832	2.9	911	4.0	553	11.1
2022年3月期中間期	6,636	3.4	950	49.3	622	67.7

1株当たり中間純利益	
	円 銭
2023年3月期中間期	59.09
2022年3月期中間期	66.52

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		
2023年3月期中間期	1,087,786		47,206		4.3	
2022年3月期	1,106,798		47,918		4.3	

(参考)自己資本 2023年3月期中間期 47,206百万円 2022年3月期 47,918百万円

(注)「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 2023年3月期の個別業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,500	249.6	1,000	15.2	106.81

中間決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
- ・当社は、特定事業会社(企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行う会社)に該当するため、第2四半期会計期間については、中間連結財務諸表及び中間財務諸表を作成しております。

【添付資料】

目 次

1. 当中間決算に関する定性的情報	1
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	1
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	1
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	1
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	2
(1) 中間連結貸借対照表	2
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	3
(3) 中間連結株主資本等変動計算書	5
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(会計方針の変更)	7
3. 中間財務諸表	8
(1) 中間貸借対照表	8
(2) 中間損益計算書	10
(3) 中間株主資本等変動計算書	11

※2023年3月期 第2四半期決算説明資料

## 1. 当中間決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当中間期における国内経済は、新型コロナウイルス感染症の第7波による感染者数増加の影響を受けたものの、経済活動の制限が段階的に緩和され、景気は持ち直しの動きがみられました。一方で、ウクライナ情勢の長期化により世界的に資源価格の高騰が継続するなど、引き続き今後の動向を注視していく必要があります。

次に金融市場では、インフレ抑制のため利上げによる金融引き締めを行う米国と、景気下支えのため金融緩和を継続する日本との金利差拡大などにより、円売りドル買いが加速度的に進み、円安が急進しました。9月には約24年ぶりとなる政府・日銀によるドル売り・円買いの為替介入が実施され、一時的にドル安・円高が進んだものの、その後は再びドル高・円安基調となりました。

鳥取県経済をみますと、雇用情勢の着実な回復などを背景に、総じて景気は持ち直しつつあるものの、原材料不足や資源高、円安の進行などが地元企業に与える影響に加え、10月以降の物価上昇が個人消費に与える影響なども注視していく必要があります。今後は、10月から開始した全国旅行支援などがハイシーズンに向かって観光需要を下支えすることが予想され、経済活動の回復につながっていくことが期待されます。

このような環境の下、当行は役職員一体となって、持続可能な地域社会の実現に向け、お取引先への積極的な資金供給や経営課題解決への対応などに取組みました結果、以下のような業績となりました。

経常収益は、有価証券利息配当金や株式等売却益の増加等により資金運用収益やその他経常収益が増加したことから、前年同期比2億6百万円増加の70億30百万円となりました。経常費用は、国債等債券売却損の計上に伴いその他業務費用が増加したほか、営業経費も増加したことから、同2億5百万円増加の60億71百万円となりました。その結果、経常利益は同1百万円増加の9億58百万円、親会社株主に帰属する中間純利益は同45百万円減少の5億82百万円となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

預金は、法人預金や公金預金の増加により、前連結会計年度末比195億51百万円増加し、1兆5億24百万円となりました。

貸出金は、中小企業向け貸出や個人ローンの増加により、同70億79百万円増加し、8,559億96百万円となりました。

有価証券は、地方債の減少を主因として、同44億73百万円減少し、1,238億89百万円となりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

2022年5月13日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当中間連結会計期間 (2022年9月30日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	99,519	78,057
有価証券	128,362	123,889
貸出金	848,917	855,996
外国為替	803	595
その他資産	13,653	13,840
有形固定資産	10,076	9,850
無形固定資産	1,201	1,047
退職給付に係る資産	3,303	3,409
繰延税金資産	948	1,266
支払承諾見返	4,433	4,344
貸倒引当金	△2,859	△2,813
投資損失引当金	△10	△9
資産の部合計	1,108,350	1,089,473
<b>負債の部</b>		
預金	980,973	1,000,524
コールマネー及び売渡手形	63	63
借入金	63,700	25,100
外国為替	12	26
その他負債	7,404	8,300
賞与引当金	451	459
退職給付に係る負債	1,650	1,690
偶発損失引当金	332	334
睡眠預金払戻損失引当金	5	-
再評価に係る繰延税金負債	555	555
支払承諾	4,433	4,344
負債の部合計	1,059,582	1,041,398
<b>純資産の部</b>		
資本金	9,061	9,061
資本剰余金	6,452	6,452
利益剰余金	31,635	31,984
自己株式	△677	△678
株主資本合計	46,472	46,820
その他有価証券評価差額金	967	△33
繰延ヘッジ損益	0	0
土地再評価差額金	894	894
退職給付に係る調整累計額	336	287
その他の包括利益累計額合計	2,198	1,148
非支配株主持分	98	106
純資産の部合計	48,768	48,075
負債及び純資産の部合計	1,108,350	1,089,473

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
経常収益	6,824	7,030
資金運用収益	4,891	5,030
(うち貸出金利息)	4,505	4,485
(うち有価証券利息配当金)	336	433
役務取引等収益	1,613	1,483
その他業務収益	83	76
その他経常収益	236	440
経常費用	5,866	6,071
資金調達費用	168	125
(うち預金利息)	159	114
役務取引等費用	751	727
その他業務費用	4	206
営業経費	4,628	4,812
その他経常費用	314	199
経常利益	957	958
特別利益	3	4
固定資産処分益	3	4
特別損失	41	17
固定資産処分損	0	14
減損損失	41	2
その他の特別損失	-	0
税金等調整前中間純利益	919	945
法人税、住民税及び事業税	264	198
法人税等調整額	24	155
法人税等合計	289	354
中間純利益	630	591
非支配株主に帰属する中間純利益	2	8
親会社株主に帰属する中間純利益	627	582

中間連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
中間純利益	630	591
その他の包括利益	△245	△1,049
その他有価証券評価差額金	△110	△1,031
繰延ヘッジ損益	0	0
退職給付に係る調整額	△147	△48
持分法適用会社に対する持分相当額	12	30
中間包括利益	384	△458
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	382	△467
非支配株主に係る中間包括利益	2	8

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	9,061	6,452	31,184	△677	46,022
会計方針の変更による累積的影響額			△28		△28
会計方針の変更を反映した当期首残高	9,061	6,452	31,156	△677	45,993
当中間期変動額					
剰余金の配当			△234		△234
親会社株主に帰属する中間純利益			627		627
自己株式の取得				△0	△0
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)					
当中間期変動額合計	-	-	393	△0	393
当中間期末残高	9,061	6,452	31,549	△677	46,386

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	1,106	△0	950	1,261	3,319	103	49,444
会計方針の変更による累積的影響額						△15	△43
会計方針の変更を反映した当期首残高	1,106	△0	950	1,261	3,319	88	49,400
当中間期変動額							
剰余金の配当							△234
親会社株主に帰属する中間純利益							627
自己株式の取得							△0
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△97	0	-	△147	△245	2	△242
当中間期変動額合計	△97	0	-	△147	△245	2	150
当中間期末残高	1,008	△0	950	1,114	3,073	90	49,550

当中間連結会計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	9,061	6,452	31,635	△677	46,472
当中間期変動額					
剰余金の配当			△234		△234
親会社株主に帰属する中間純利益			582		582
自己株式の取得				△0	△0
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)					
当中間期変動額合計	-	-	348	△0	348
当中間期末残高	9,061	6,452	31,984	△678	46,820

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	967	0	894	336	2,198	98	48,768
当中間期変動額							
剰余金の配当							△234
親会社株主に帰属する中間純利益							582
自己株式の取得							△0
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△1,000	0	-	△48	△1,049	8	△1,041
当中間期変動額合計	△1,000	0	-	△48	△1,049	8	△693
当中間期末残高	△33	0	894	287	1,148	106	48,075

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当中間連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。

この結果、当中間連結会計期間における影響は軽微であります。

3. 中間財務諸表  
 (1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当中間会計期間 (2022年9月30日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	99,519	78,057
有価証券	128,084	123,562
貸出金	849,525	856,585
外国為替	803	595
その他資産	12,041	12,100
その他の資産	12,041	12,100
有形固定資産	10,074	9,849
無形固定資産	1,197	1,044
前払年金費用	2,790	2,976
繰延税金資産	1,143	1,443
支払承諾見返	4,433	4,344
貸倒引当金	△2,805	△2,763
投資損失引当金	△9	△9
資産の部合計	1,106,798	1,087,786
<b>負債の部</b>		
預金	981,020	1,000,551
コールマネー	63	63
借入金	63,700	25,100
外国為替	12	26
その他負債	6,684	7,477
未払法人税等	61	234
リース債務	1,480	1,329
その他の負債	5,142	5,912
賞与引当金	447	455
退職給付引当金	1,624	1,673
偶発損失引当金	332	334
睡眠預金払戻損失引当金	5	-
再評価に係る繰延税金負債	555	555
支払承諾	4,433	4,344
負債の部合計	1,058,880	1,040,580

(単位：百万円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当中間会計期間 (2022年9月30日)
純資産の部		
資本金	9,061	9,061
資本剰余金	6,452	6,452
資本準備金	6,452	6,452
利益剰余金	31,379	31,698
利益準備金	2,628	2,628
その他利益剰余金	28,751	29,070
別途積立金	27,645	28,145
繰越利益剰余金	1,106	925
自己株式	△677	△678
株主資本合計	46,216	46,534
その他有価証券評価差額金	808	△223
繰延ヘッジ損益	0	0
土地再評価差額金	894	894
評価・換算差額等合計	1,702	671
純資産の部合計	47,918	47,206
負債及び純資産の部合計	1,106,798	1,087,786

## (2) 中間損益計算書

	(単位：百万円)	
	前中間会計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当中間会計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
経常収益	6,636	6,832
資金運用収益	4,879	5,018
(うち貸出金利息)	4,492	4,473
(うち有価証券利息配当金)	336	433
役務取引等収益	1,438	1,317
その他業務収益	83	76
その他経常収益	236	419
経常費用	5,686	5,920
資金調達費用	168	125
(うち預金利息)	159	114
役務取引等費用	660	642
その他業務費用	4	206
営業経費	4,557	4,759
その他経常費用	295	186
経常利益	950	911
特別利益	3	4
特別損失	41	16
税引前中間純利益	912	899
法人税、住民税及び事業税	264	194
法人税等調整額	24	151
法人税等合計	289	345
中間純利益	622	553

(3) 中間株主資本等変動計算書

前中間会計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

(単位：百万円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金		利益剰余金合計
		資本準備金	資本剰余金合計		その他利益剰余金		
				別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	9,061	6,452	6,452	2,628	27,145	1,148	30,922
当中間期変動額							
剰余金の配当					500	△734	△234
中間純利益						622	622
自己株式の取得							
株主資本以外の項目 の当中間期変動額 (純額)							
当中間期変動額合計	-	-	-	-	500	△111	388
当中間期末残高	9,061	6,452	6,452	2,628	27,645	1,037	31,310

	株主資本		評価・換算差額等				純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△676	45,759	931	△0	950	1,882	47,642
当中間期変動額							
剰余金の配当		△234					△234
中間純利益		622					622
自己株式の取得	△0	△0					△0
株主資本以外の項目 の当中間期変動額 (純額)			△110	0	-	△110	△110
当中間期変動額合計	△0	388	△110	0	-	△110	278
当中間期末残高	△677	46,148	821	△0	950	1,772	47,920

当中間会計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

(単位：百万円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金		利益剰余金合計
		資本準備金	資本剰余金合計		その他利益剰余金	別途積立金	
当期首残高	9,061	6,452	6,452	2,628	27,645	1,106	31,379
当中間期変動額							
剰余金の配当					500	△734	△234
中間純利益						553	553
自己株式の取得							
株主資本以外の項目 の当中間期変動額 (純額)							
当中間期変動額合計	-	-	-	-	500	△180	319
当中間期末残高	9,061	6,452	6,452	2,628	28,145	925	31,698

	株主資本		評価・換算差額等				純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△677	46,216	808	0	894	1,702	47,918
当中間期変動額							
剰余金の配当		△234					△234
中間純利益		553					553
自己株式の取得	△0	△0					△0
株主資本以外の項目 の当中間期変動額 (純額)			△1,031	0	-	△1,031	△1,031
当中間期変動額合計	△0	318	△1,031	0	-	△1,031	△712
当中間期末残高	△678	46,534	△223	0	894	671	47,206